あらぶんちょ散歩 vol.094

かんだ じんぼうちょう にちょうめ

神田神保町二丁目

千代田区

古書店とカレーのまちとして知られる神保町。このまちにカレー屋が多い訳には諸説あり、本を読みながら片手で食べられるから、というのが有力なようです。美味しい珈琲が飲める喫茶店が多いのもこのまちの魅力。本を片手にぶらり散策に出かけましょう!

古書センター5階の「らくごカフェ」には高座が常設。昼は喫茶店、夜は多彩な落語会が目白押し!

今月のエリアウォーク
5740歩
裏路地にもお店があり
くまなく歩くと楽しい

神保町ひまわり館
各種手続きができる神保町出張所と公民館が一緒になった施設

Kanda Coffee
きっさこ系列のコーヒースタンド。自家焙煎の日替わり珈琲が楽しめる!

岩波ホール
1968年に開館し、1974年から世界の埋もれた名作映画の発掘上映を行っている

❶ きっさこ

所千代田区神田神保町2-24-3
電03-6272-9354
時11:00〜21:00
土日祝12:00〜18:00
休無休

❷ 奥野かるた店

所千代田区神田神保町2-26
電03-3264-8031
時11:00〜18:00
日祝12:00〜17:00
休第2・3日

❸ 欧風カレー ボンディ

所千代田区神田神保町2-3
神田古書センタービル2F
電03-3234-2080
時11:00〜22:00LO
休無休

❹ 新世界菜館

所千代田区神田神保町2-2
電03-3261-4957
時11:00〜22:00LO
(日祝20:00LO)
休無休

❺ マンダラ

所千代田区神田神保町2-17
集英社共同ビルB1F
電03-3265-0498
時11:00〜14:45LO、17:00〜22:30LO(土日祝21:30LO)
休無休

EVENT

今年も日本最大の古書イベント「神田古本まつり」が開催!

100店舗を超す古書店が100万冊以上の古書を販売する「神田古本まつり」も今年で56回目。「青空掘り出し市」では、神保町の歩道に、書店と書棚に囲まれた「本の回廊」が出現します。また、東京古書会館で開催される「特選古書即売展」では、ふだん博物館などでしか見られない貴重書を中心に、稀籍・珍本・良書の展示即売が行われます。期間中は本にまつわる併催イベントも多数で見どころもいっぱい。掘り出し物を探しに、書を片手にまちに出よう!

第56回東京名物 神田古本まつり
日10月23日(金)〜11月1日(日)
所神田神保町古書店街(靖国通り沿い・神田神保町交差点ほか)
電神田古書店連盟　03-3293-0161
http://jimbou.info/index.html

EVENT

カレー激戦区のナンバーワンが決まる「神田カレーグランプリ2015決定戦」

300店以上の中から予選で選ばれた20店舗が年に一度、小川広場に集結。会場の人々による食べ比べ投票でナンバーワンを決定する「神田カレーグランプリ」が今年も開催されます。神田の街が"まるごと"イベント会場に。会場の20店舗のほか、街にある60店舗のカレー食べ歩きを100日間楽しめる「神田カレー街食べ歩きスタンプラリー」も開催(12/17まで)。無料配布される「第5回神田カレー街公式ガイドブック2015」を手に入れて、スタンプラリーで豪華賞品を当てましょう!

第5回神田カレーグランプリ2015
日10月31日(土)11:00〜19:00／11月1日(日)11:00〜17:00
所小川広場(千代田区神田小川町3-6)
電神田カレーグランプリ事務局　03-6256-8826
http://kanda-curry.com/

マイタウンヒーロー

THINK! TOKYO LOCAL事務局 EDITORY運営 河原田保彦さん

人々を繋ぐ"まちづくり"にチャレンジしています

「EDITORYは2013年4月にオープンしたコ・ワーキングスペース&イベントラウンジです。コ・ワーキングスペースは空間デザイナーの方々が設計をして、他のフロアは、地元の美術学校の生徒さんたちやアーティストに任せた、個性的な空間になっています。EDITORYは場所を提供するだけではなく、会員が創刊したフリーペーパー『じじ』の制作サポートをするなど、会員の様々な活動を支援します。また会員とまちの人をつなげて神保町を中心に神田エリアから何か発信していけたらと、『THINK! TOKYO LOCAL』という活動を2014年10月からスタートしました。『TOKYO LOCAL PEOPLE』というWebサイトで神田エリアの方々をインタビューしてアーカイブしたり。いろいろなアプローチで、神田エリアで暮らす人と外からこのまちにやってくる人を繋げる"まちづくり"にチャレンジしています。毎月1回、ゲストを招いてトークイベントを開き、意見交換や交流の場を作っていて、ここから動き出した企画は多数!現在もいろいろ進行中です。今後の活動にぜひご期待ください!」

EDITORY
所千代田区神田神保町2-13-2安富ビル
電03-3263-0202
THINK!TOKYO LOCAL　http://thinktokyolocal.com

❶ きっさこ

自家焙煎のこだわり珈琲とジャズが楽しめる良喫茶

ジャズが流れる店内では、展示やライブが不定期開催されている。近くに系列店「Kanda Coffee」があり、そこで焙煎した珈琲豆を注文毎に挽いてドリップする珈琲は、甘みのあるすっきりとした味が特徴だ。

↑自家焙煎の珈琲は浅煎・中煎・深煎と3種類あり各600円、絶品の自家製チーズケーキは350円

→「2階には座敷も」とスタッフの安本真由子さん

❷ 奥野かるた店

2階では随時イベントを開催 オリジナルのかるたも

大正10年から続く、かるたやトランプなど室内ゲームの専門店。小売り販売だけでなく、2階の展示スペースでは随時イベントを開催。自社製品の開発も行なっており、ここでしか買えない物も。10月開催の漢字イベントも要チェック。

↑ことわざが覚えられる丸いカルタも!ことわざ漢字カルタ丸第1集2,160円

→3代目の奥野誠子さん

❸ 欧風カレー ボンディ

フランス仕込みの豊かな味わい カレーの美味しさを再発見!

まろやかでコク深い欧風カレーの名店。秘伝のスパイスブレンドが醸し出す風味と、乳製品とフルーツ・野菜の甘みが凝縮されたとろける旨味がたまらない。初代が作り上げたブラウンソースをベースとしたフランス仕込みのカレーは、唯一無二の味わいだ。

↗ つけあわせのじゃがいもも、ボンディならでは!ビーフカレー1,480円

→神保町本店のほか都内を中心に9店舗を展開する、二代目の村田信輔さん

❹ 新世界菜館

食通の作家たちをうならせた 中華料理店の裏メニューカレー

玉ねぎの甘さを効かせたマイルドなカレーは、子どもからお年寄りまで誰もが好きな味。水を使わずに鶏ガラスープで仕上げ、隠し味に紹興酒を使った"中華風"。スパイスの辛みが後からやってくる、嵐山光三郎氏や逢坂剛氏ら通人をもうならせた美味しさだ。

↗ もとは裏メニューだった、野菜たっぷりの中華風カレー900円

→生まれも育ちもこの界隈という、3代目で支配人の傅(フウ)良平さん

❺ マンダラ

本場インドの料理人が作る グランプリ獲得の本格カレー

カレーだけでなく、サイドディッシュも充実した本格インドレストラン。一番人気のチキンバターマサラは、およそ20種類のスパイスを使い、トマトの酸味を効かせた、立体感のあるオリジナリティあふれる味わい。タンドールで焼き上げるもちもちのナンも絶品。

↗ ランチのCセット1,030円。カレーは曜日替わりで、チキンバターマサラは火木土日。お昼はお弁当もやっている

→ホールマネージャーの中川浩行さん